

令和五年度 美術館講座

「各回とも」午後2時～午後4時（開場は午後1時30分）

「会場」宮城県美術館 講堂

第一回 5月21日（日）

「日本画」の誕生

講師 古田亮（東京藝術大学大学美術館教授）

第二回 5月28日（日）

戦後日本画という「日本画」の位相

講師 荒井経（東京藝術大学大学院教授・日本画家）

日本画

とは何か。

日本画

とは何か。

美術の文脈で何気なく目にしている「日本画」という語。

さて、一度立ち止まって、「日本画」とは何でしょう。

日本近代の幕開け以降、日本の外が意識されたことで生まれた「日本画」は、浅からず時代と連動してその姿が問われてきました。日本画の画材・技法に潜む可能性が探求され、表現手段が多様な現代にあっても、その魅力は尽きません。

今回の美術館講座では、美術史の視点を通して、また画と向き合う表現者の視点を通して、「日本画」の背後に広がる世界に手を伸ばしてみたいと思います。(全2回)

第1回 5月21日(日) 「日本画」の誕生

講師：古田 亮 東京藝術大学大学美術館教授／日本近代美術を中心とした多角的な研究・展覧会企画・著書多数。近著に『日本画とは何だったのか：近代日本画史論』、『日本画の所在：東アジアの視点から』、『新訳 東洋の理想：岡倉天心の美術思想』など。

第2回 5月28日(日) 戦後日本画という「日本画」の位相

講師：荒井 経 東京藝術大学大学院教授・日本画家／日本画論、日本画技法材料史、文化財保存修復、東アジア各国との国際交流を通じた研究を行う。日本画ならびに現代美術の領域で作品を制作。個展・グループ展多数。著書に『日本画と材料 近代に創られた伝統』。

各回午後2時～午後4時（開場は午後1時30分）

定員 | 各回150名 [事前申込み制] 会場 | 講堂（本館1階）

お申し込み | 宮城県美術館ウェブサイトの申込みフォームから、または往復はがきにてお申し込みください。

※各回とも定員に余裕がある場合に限り、当日受付もいたします。なるべく事前申込みにご協力をお願いします。

※内容に変更が生じた場合は、申込み時に入力のメールアドレス宛、当日の案内掲示、美術館ウェブサイト、twitterにてご案内いたします。

【申込みフォーム】

宮城県美術館HP> 教育普及プログラム> 講演会/講座> 美術館講座



※フォーム送信後、入力したアドレスに申込みと同内容の自動メールが送られます。
※softbank、docomo、ezwebのメールアドレスでお申込みの場合、自動メールや美術館からのお知らせメールが受け取れないことがあります。フォームの送信により申込みは受理されていますが、開催に関する変更等のお知らせは、各自美術館ウェブサイトやTwitter、当日の館内掲示にてご確認願います。

【往復はがき】

1名につき1枚の往復はがきに、(1)住所、(2)氏名(ふりがな)、(3)電話番号、(4)聴講希望の全ての講演日を明記し、下記までお送りください。

〒980-0861 仙台市青葉区川内元支倉34-1

「宮城県美術館 学芸部 美術館講座係」宛

※聴講したい講座開催日5日前まで必着。

アクセス

地下鉄をご利用の場合

仙台市営地下鉄東西線「国際センター駅」西1出口から北へ徒歩7分、「川内駅」北1出口から東へ徒歩7分。

路線バスをご利用の場合

- 仙台市営バス
仙台駅西口バスプール9番乗り場より、
730系統：川内営業所前行
739系統：(広瀬通経由) 交通公園循環
のいずれかに乗車、
「二高・宮城県美術館前」下車徒歩3分。(仙台駅より所要約15分)
- るーぶる仙台
仙台市内の観光スポットを結ぶ循環型バスです。当館の最寄り「国際センター駅・宮城県美術館前」です。
るーぶる仙台公式ウェブサイト <http://loople-sendai.jp/>

高速道路をご利用の場合

東北自動車道「仙台宮城I.C.」より仙台市街方面(仙台西道路)に入り、仙台城跡方面を経由して美術館へ。I.C.より約15分。



宮城県美術館

〒980-0861 仙台市青葉区川内元支倉34-1

TEL | 022-221-2111

Website | <https://www.pref.miyagi.jp/site/mmoa/>

Twitter | https://twitter.com/miyagi_bijutu